

秋田県青少年健全育成審議会 平成30年度第3回環境浄化部会 議事概要

日時 平成31年3月5日（火）午前10時28分～午前11時20分

場所 秋田県議会棟2階 特別会議室

1 出席者

○ 秋田県青少年健全育成審議会委員（敬称略、五十音順）6名

阿部弘道	秋田魁新報社整理部 部長
石川信	秋田県書店商業組合 監査役
高橋恭子	秋田県警察本部生活安全部少年女性安全課少年サポート係長
高橋享子	秋田県BBS連盟 会員
濱田純	秋田大学客員教授・秋田大学北秋田分校長
皆川雪子	秋田県PTA連合会 金足西小学校PTA 会長

○ 事務局

次世代・女性活躍支援課	主幹 大島 ヒロ子
同	主事 本郷 康之

2 議事（審議）

○ 優良図書1冊、有害図書5冊を諮問

【優良図書】

○ 優良図書の「流鏑馬ガール！」から審議しますが、これに関しては事前に審査していただいております、優良図書として「可」とされております。

→（集計委員）

優良図書については、事前審査は、9名中8名の方が「可」でした。

意見として

- ・ 伝統武術の流鏑馬を通して、舞衣子と美鶴が成長し、絆を深めていく物語で、読み終えた後に、爽やかな気持ちになりました。
- ・ 流鏑馬というテーマと共に、地域で葛藤しながら暮らす高校生の青春ストーリーでした。馬と人間の関わりは、秋田でも古くから取り上げられているテーマなので、興味深く読みました。

とありました。

その一方で

- ・ 内容が悪いというわけではないが、特に推奨すべきものとも思えない。というのもありました。

- 当審議会は、諮問のあった「流鏑馬ガール！」を優良図書として推奨「可」として、知事に答申したいと思います。

→ (全委員)

異議無し

#### 【優害図書】

- 次は、有害図書ですが、今回は5冊です。

～有害図書審査～

- 有害図書の審査が終わったようですので集計結果をお願いします。

→ (集計担当委員)

1 番、2 番、4 番、5 番は全員が指定対象でした。

3 番は、3 人が指定対象、2 人が指定対象外でした。

- 3 番について、意見をお願いします。

→ (委員)

私は指定対象外としました。

暴力的な描写もあるが、著しく青少年に有害とはいえないと思いました。

→ (委員)

暴露本的な内容があり、表現の自由の視点からみると指定までは至らないと判断しました。

→ (委員)

暴力性が高く、性以外に関して青少年に影響のある内容もあるため指定対象としました。

→ (委員)

親としては、子供の目に触れさせたくない描写が多く、このような内容の本は指定対象にしたいと思いました。

どの本も、全体的に、表紙は著しく刺激が強いと感じないものの、内容が刺激の強い表現になっているという感想を持ちました。

→ (委員)

青少年には刺激が強いと思いました。

→ (委員)

子供の目線でいうと考えてしまうが、表現の自由の視点で考えてしまう。

→ (委員)

過去には、入れ墨の本や改造車の図書も指定となったことがあった。

個人の考えとなるが、青少年に助長するという点では、グレーかなと思う。

○ 社会的テーマであり、大変悩ましいが、このように社会的テーマについて考えるのもこの審議会の課題だと思います。

○ 他に御意見ございますか。

当審議会としては、諮問された図書の5冊のうち

1番、2番、4番、5番は指定対象

3番は、指定対象外

として、知事に答申することとします。

→（全委員）

異議無し

→委員

質問があります。

コンビニなどで成人雑誌を取り扱わないようですが、今後販売しないようになると、図書を審議する必要性がなくなっていくということでしょうか。

→事務局

新しく開店したコンビニでは、有害図書に指定されるような図書を取り扱っていないところもあります。取り扱っていないので、区分陳列はしていません。

しかし、同じ系列のコンビニであっても、取り扱っている店舗と扱っていない店舗がありますが、成人雑誌のような図書を一切扱わないとの連絡などは、現時点で受けていません。図書は書店などコンビニ以外でも販売しているので、現時点では現状のまま図書についての審議をして頂くことになります。

○ 今後審議会としては、情報収集や現状把握をしながら進めて行きたいと思います。

これをもちまして青少年健全育成審議会平成30年度第3回環境浄化部会を終わります。